

算数・数学科教育

ねらい 主体的・対話的で深い学びの実現を目指した算数・数学科の授業づくりについて研修する。

期 日 12月12日(月)

会 場 岩見沢市立豊中学校

講 師 上村 康人 氏(岩見沢市立緑中学校 教諭)

授 業 者 阿部 駿也 氏(岩見沢市立豊中学校 教諭)

助 言 者 西村 聡 氏(岩見沢市立美園小学校 校長)

講座の様子



阿部教諭による1年数学「平面図形 基本の作図」の授業を公開していただきました。



授業反省・研究協議では、数学的な見方・考え方を踏まえた課題解決の在り方などについて討議されていました。



西村校長からは、主体的に取り組めるために仕掛けの用意が大切であることを述べられていました。



上村教諭からは、定期テストにおける指導と評価の一体化にかかわる工夫・改善について、報告されていました。

受講後アンケートより

- ・授業者の先生の課題提示や授業の意図を感じることでできる内容でした。
- ・生徒の思考を広げる題材や先生(指導者)の働きかけなど、大変勉強になりました。
- ・実生活に近い問題(課題)で、授業改善につながる新たな気づきになりました。
- ・「主体的に学習に取り組む態度」の評価について、ヒントを頂くことができました。
- ・多くの先生方の意見を聞くことができ、今後の指導に生かしていきたいです。